

パーキンソン病の方へ

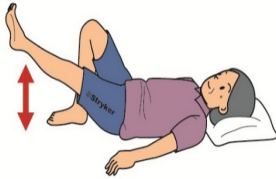
# 特化プログラム（金曜日）のご案内

～もちろん他の曜日でも対応します～



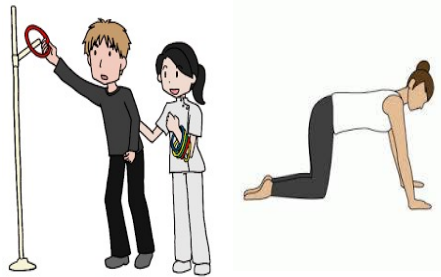
日本では10万人あたり100人～150人（およそ1000人に1人）がこの病気にかかると考えられています。60歳以上では10万人あたり1000人（およそ100人に1人）とぐっと多くなります。今後高齢化が進むにつれて、患者さんの数は増えると推定されている疾患です。パーキンソン病は、スムーズに体を動かせなくなるため、活動が制限されやすい傾向にあります。しかし、パーキンソン病だからといって運動を制限すると、体の機能はどんどん低下していきます。体の運動機能を維持するために、日常生活の中で進行度に合わせたりハビリを行うことが大切です。専門的な評価と訓練により、早期からのリハビリで進行度合いを遅らせたり、安全な生活を維持していくことが非常に大切です。

## 理学療法士などの専門家がいます！

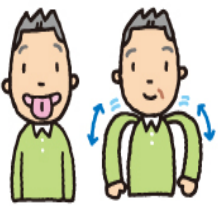


姿勢制御・バランス練習も！

ストレッチや筋トレ重要！



手足のリハビリだけでなく  
構音障害・表情筋のこわばりにも  
対応します！



トータルに効果的なプログラムを提供します。同じご病気の方同士、練習などを共に通しコミュニティも生まれます。固縮による筋力低下や柔軟性の低下、嚥下機能、認知面、構音障害食事形態、自律神経系の観察など専門的見地からアプローチいたします。グループでの楽しい目的あるプログラムもございます。どうぞ、ご活用ください。



デイホーム孫の手・おおた ☎0277-79-0620 斎藤まで